

# 不確かさの基礎

【 2日コース : 9:30~16:30 】

複数の講師による  
丁寧な講義

質・量ともに  
圧倒的な演習

不確かさの知識の無い方でも、計測現場における不確かさ評価に適したバジェットシートを用いて、簡単に不確かさの計算ができるようになるためのセミナーです。

「楽しく、簡単に、解りやすく」をモットーに、複数の講師がサポートしますので、不確かさに触れるのが初めての方でも安心してご受講いただけます。

## ■ 対象

不確かさに初めて触れる方  
不確かさの計算方法について初歩から学びたい方  
社内教育等の参考にしたい方

## ■ レベル

基礎

## ■ 講師

日本電気計器検定所 職員

## ■ 受講料 (税込)

JEMIC 計測サークル会員	58,300 円
非会員	64,900 円

## ■ セミナーテキスト

紙媒体でご提供します。

※ハイブリッド型でオンライン参加の場合、グループ演習等は電子媒体でのご提供となります。

## ■ 確認テスト

セミナーの最後に理解度を確認するテストを行い、合格者には合格証明書を発行します。

## ■ プログラム

### 【 1日目 】

1. インTRODakション
2. 演習：温度の測定
3. 不確かさとは何か？
4. 用語について 1
5. 不確かさ評価の概要
6. タイプ A の不確かさ評価
7. 演習：タイプ A の不確かさ評価
8. 確率分布について 1
9. タイプ B の不確かさ評価
10. グループ演習：タイプ B の不確かさの要因
11. 確率分布について 2

### 【 2日目 】

12. 用語について 2
13. 不確かさの合成と拡張
14. 演習：合成標準不確かさの計算
15. グループ演習：バジェットシートの評価
16. 総合演習：拡張不確かさまでの計算
17. 適合性表明の指針

### ■ 確認テスト (20分)

## ■ 2024 年度 開催スケジュール

会場 (主催)	日程	開催方式	定員	お問い合わせ先
<b>JEMIC</b> 本社 (東京都港区)	2024 年 5 月 23 日 (木) ~ 24 日 (金) 2024 年 11 月 6 日 (水) ~ 7 日 (木) 2025 年 2 月 19 日 (水) ~ 20 日 (木)	ハイブリッド型	24 名	TEL : 03-3451-1205 kosyukai-ky@jemic.go.jp
<b>JEMIC</b> 関西支社 (大阪市北区)	2024 年 12 月 12 日 (木) ~ 13 日 (金)	会場型	20 名	TEL : 06-6451-2356 kousei-osk@jemic.go.jp

このセミナーを  
受講した方に  
おすすめ  
の講座

更に不確かさの知識を深めたい方 ▶▶

知っておきたい不確かさの評価法 応用編

不確かさ評価に必要な統計・解析手法を理解したい方、数式の意味を学びたい方

▶▶

不確かさ評価に必要な統計的手法

不確かさに関する基礎知識をお持ちの方で、電気・温度分野の不確かさ評価を学びたい方

▶▶

事例で学ぶ不確かさ：電気編

事例で学ぶ不確かさ：温度編

## ■ セミナー会場のご案内

### 本社

東京都港区芝浦 4-15-7

JR「田町駅」徒歩13分  
都営地下鉄「三田駅」徒歩15分  
JR「高輪ゲートウェイ駅」徒歩20分（芝浦方面改札口が未開設で道が解り難いため、お勧めしません）



### 関西支社

大阪市北区大淀北 1-6-110

阪急神戸・宝塚線「中津駅」徒歩10分  
JR「大阪駅」、大阪環状線「福島駅」徒歩20分



## ■ セミナーのお申込みについて

- ❑ **JEMIC** ホームページから申込書をダウンロードし必要事項を入力の上、メールに添付してお申込み下さい。
- ❑ お申込み受理後、受講票をメールで、請求書を郵便でお送りします。
- ❑ 開催日の10日前までに連絡がない場合はご連絡下さい。
- ❑ 受講料は請求書に記載の口座にお振り込み下さい。振込手数料は貴社にてご負担下さい。

### ■ キャンセルについて

セミナー開催日の7日前（前週の同曜日。祝祭日の場合はその前日）までのキャンセルは1名様に付き1,000円を申し受けます。開催日の7日前を過ぎてからのキャンセルには応じかねますので、前日までにご連絡の上、代理の方がご出席下さい。参加者が少ない場合や止むを得ない事情により、開催を中止することがありますので、ご了承下さい。

### ■ 個人情報について

本セミナーの受講申込みにより取得したお客様の個人情報は、本セミナーに係る連絡に利用するほか、次の目的のために利用することがあります。なお、お客様のお申し出により、これらの取扱いを中止させることができます。①計測技術セミナーに関するお知らせ、②各種校正試験業務、検定業務、基準器検査業務等に関するお知らせ、③定期刊行物の発送、購読期限及び会員の集いに関するお知らせ